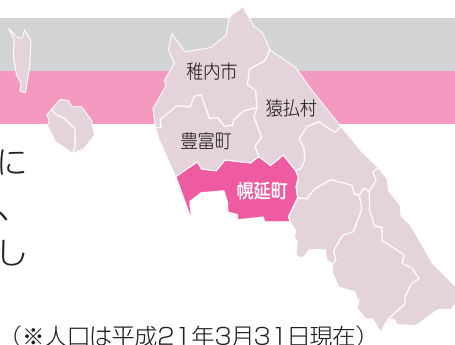


宗谷管内の市町村紹介 I

平成22年4月1日から、幌延町は宗谷総合振興局管内に入ります。新しく管内の仲間となる宗谷地区の市町村を、広報担当者の方にご協力いただき、3回にわけてご紹介します。第1回目は北宗谷の稚内市、豊富町、猿払村です。



(※人口は平成21年3月31日現在)

稚内市 人口：39,257人 面積：760.83km² 基幹産業：水産・酪農・観光



<広報担当者からの一言PR>

日本最北端に位置する稚内市は、わずか43km先にサハリン州の島影を望む国境の街です。また、自然エネルギーの導入促進に取り組んでおり、「人が行き交う環境都市わっかない」を目指して、人と地球にやさしいまちづくりを進めています。

豊富町 人口：4,578人 面積：520.67km² 基幹産業：酪農・観光



<広報担当者からの一言PR>

豊富町は「利尻・礼文・サロベツ国立公園」の一角にあるサロベツ原野や効能豊かな泉質を誇る豊富温泉、澄んだ空気の中でのんびり草を食む乳牛の楽園・大規模草地牧場があります。四季の変化を感じる豊かな酪農と観光の町です。

猿払村 人口：2,855人 面積：590.00km² 基幹産業：漁業・酪農業



<広報担当者からの一言PR>

猿払村は『日本最北の村』で、水揚げ量日本一を誇るホタテ貝を中心とした漁業と、広大な草地による酪農業が盛んな村です。また、幻の魚といわれる『イトウ』が生息する自然豊かな村です。